



創立150年

# 学校通信 1月号

国立市立国立第一小学校  
校長 苫米地 高志  
令和6年(2024年)1月9日

## 「創立150周年記念式典」「Tuna(つな)フェス150」

校長 苫米地 高志

あけましておめでとうございます。150周年を迎えている国立第一小学校では、「150周年のときに在籍していた」ということが一人一人のレガシーになるように、いろいろな取組を行ってきました。1月26日(金)には、「創立150周年記念式典」と集大成である「Tunaフェス150」を行います。

記念式典には、今の国立一小を支えていただいている方を中心に招待状を送付させていただきました。お返事をくださった方からは、多くの励ましの声も届けていただいています。

「Tunaフェス150」は、「懐かしい一小の今の様子を見たい」という国立一小を訪れたときの卒業生の方々のつぶやきが原点となった催しです。

○国立一小の過去を思い出とともに振り返ってもらいたい。

○国立一小の充実した現在を知ってもらいたい。

○国立一小の未来を共に築くきっかけしてもらいたい。

というコンセプトの下、以下に記した皆様に招待いたします。

○卒業生やその家族 ○今の子供や保護者

○過去や今の一小を支えてくださる地域の方々や教職員

「Tunaフェス150」では、来校していただいた皆さんと共に、国立一小の過去・現在・未来をつなげます。そして、子供たちや保護者の方だけでなく、卒業生や地域の方のレガシーとなることを願って開催します。

「レガシー」が意味する「長年にわたって語り継ぐ出来事」になるように、記念式典と「Tunaフェス150」の準備に勤しんでいます。皆様、心待ちにしてください。

## 150周年プチ情報『ひまらや祭』編

昭和52年(1977年)から平成17年(2005年)まで、「ひまらや祭」というイベントが行われていました。数々の体験コーナーでの講師は地域の方や保護者の方で、当時の子供たちは、このイベントをとっても心待ちにしていたようです。「火起こし体験」「着物体験」「おにぎりづくり」「わらじづくり」「ゲーム」…プールに浮かべた「いかだ」を楽しんでいる写真も、卒業アルバムに残っていました。体育館での作品展と同じ日に開催されていたようで、「つくる」をテーマにした体験ブースがたくさんあったようです。

「子供を笑顔にさせたい。楽しい体験をさせたい。」というような想いは、一小地区育成会とPTAの共催である「わくわくランド」に引き継がれています。毎年、たくさんの子がわくわくしながら参加しています。

## 150周年プチ情報『郷土くらしのあゆみ展』編

養蚕（絹糸を紡ぐためのかいこを育てること）で使用していた物や農具、民具、日用品などを集めた「郷土くらしのあゆみ展」が、昭和43年（1968年）に、国立一小で開催されました。「廃棄するのはもったいない」と思われた当時のPTAの方々が、谷保地区の農家を一軒ずつ回りながら収集されたとのこと。その後、国立一小に「民具室」がつくられ、市内の3年生が「昔のくらし」の学習の際に見学をしていました。

この農具や民具は、「くにたち郷土文化館」に移譲され、展示されています。

### 「Tunaフェス150～過去・現在・未来をつなぐ」のご案内

記念式典後に「Tunaフェス150」を行います。「国立一小に関わる全ての方に、過去・現在・未来を語りつないでほしい」という願いを込めて、卒業生やその家族、在籍している児童や保護者、地域の方、旧職員等、一小に関わってきた皆さんを招待いたします。お誘いあわせてご来校ください。

日時 1月26日（金）16:00～19:30（受付は19:00まで）

場所 国立第一小学校 全ての教室・体育館・校庭など

受付 当日、会場にて行います。（事前の受付や連絡は不要です。）

※入場口付近にあるQRコードを使って、お名前を入力してください。

※スマホ等を持参されない方は、受付名簿にご記入ください。

内容 思い出の写真や映像、現在の一小の映像、未来の一小の予想図  
語らいの場、謎解きによる校内巡り 等

※祝賀会ではありません。飲食はご遠慮ください。

祝賀会のような飲食を伴う会ではありませんが、記憶に残る素敵な時間と空間になるはず。 「Tunaフェス150」の詳細は、学校HP等にUPしてあるちらしをご覧ください。随時、更新しています。定期的にご確認ください。



「国立第一小学校」HP <http://www.kunitachi.ed.jp/e101/>

お願い 「Tunaフェス150」の情報を、卒業生を含めた国立一小に関わる方に伝えてください。「思い出が詰まった一小に集合して！」と声をかけてください。

### 応答メッセージの取組について

国立市の各学校に、応答メッセージを行うことができる機能をもった電話機が設置されています。国立一小においても、3学期からは、この機能を本格的に実施します。ご理解・ご協力をお願いいたします。欠席・遅刻等の連絡は、「すぐる」をご利用ください。

平日 7:45～18:00

（この時間以外は、「応答メッセージ」になります。）

土・日と祝日 終日「応答メッセージ」になります。

### 大谷選手のグローブ

12月25日に大谷選手からグローブが届きました。

始業式に、6年生にステージ上でキャッチボールをしてもらいました。全学年の児童が使うことができるように、企画を考えています。その後学校にて展示する予定ですので、ぜひお立ち寄りください。

# 1月の 行事予定

1月の目標  
 生活目標 「たくさんの人にあいさつしよう」  
 食育目標 「食後の過ごし方を工夫しよう」  
 安全指導 「自動車の危険について知る」  
           「交通事故の原因について知る」  
           「人目につきにくい場所の危険について知る」

日	曜日	朝	行事 ( )内の数字は学年です。	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月		元日						
2	火								
3	水								
4	木								
5	金								
6	土								
7	日		冬季休業日終						
8	月		成人の日						
9	火		特別時程 3 時間 始業式	3	3	3	3	3	3
10	水		特別時程4時間 測定(6)・給食始 書き初め(5・6)	4	4	4	4	4	4
11	木	朝学習	水曜時程 5 時間 測定(5) 書き初め(4・3)	5	5	5	5	5	5
12	金	安全指導	測定(4) 委員会⑧	5	5	5	5	6	6
13	土								
14	日								
15	月	朝会	体力向上旬間②始 測定(3) 天神太鼓(4) あいさつプロジェクト始	5	5	5	6	6	6
16	火	朝学習	測定(2・杉)	5	5	6	6	6	6
17	水	朝学習	測定(1)	5	5	5	5	5	5
18	木	朝学習	5時間	5	5	5	5	5	5
19	金	朝読書	クラブ⑧ 書き初め展始	5	5	5	6	6	6
20	土								
21	日								
22	月	児童集会	5時間 にこにこ活動 心理士巡回日 体育館使用禁止始 天神太鼓(4)	5	5	5	5	5	5
23	火	朝学習		5	5	6	6	6	6
24	水	朝学習	郷土文化館(3)	5	5	5	5	5	5
25	木	朝学習	体力向上旬間②終 会場準備(6) リハーサル(5・6)	5	5	6	6	6	6
26	金		特別時程 4 時間 あいさつプロジェクト終 150 周年記念式典 <b>Tuna フェス 150</b>	4	4	4	4	5	5
27	土								
28	日								
29	月	朝読書	4 時間 ふれあい月間(始) 体育館使用禁止終 体育館片づけ(6)	4	4	4	4	4	4
30	火	朝学習	芸術家と子供たち(杉) おはなし会(1)	5	5	6	6	6	6
31	水	朝学習	書き初め展(終)	5	5	5	5	5	5

※今月の避難訓練は、予告なしで行います。

## 3学期の生活指導の取組について

生活指導部

### ～あいさつ向上プロジェクト～

1年間のまとめ、そして次の学年の準備となる3学期が始まりました。豊かな心や規範意識を育てることは生活指導の重点です。その伸長のため「あいさつ」「約束を守る」「思いやりのある言葉」の3つの定着を図っています。

#### 〈あいさつについて〉

1月の生活指導目標は、「たくさんの人にあいさつしよう」です。登下校を見守ってくださっている保護者や地域の方に「あいさつをできる子が増えてきた」と声をいただいています。1月、学校では「あいさつすごろく」という取組を行います。子供たち一人一人が自分で目標を決めて達成できるようにするカードです。あいさつすることで、よりよい人間関係を築くことにつながっていきます。

#### 〈登校時間のお願い〉

登校時間 8時15分～8時25分

開門時刻 8時

8時より前に正門付近で待つ児童を見かけます。登校時間に学校に着けるよう、安全管理の観点からもご協力をお願いいたします。

## 幼稚園・保育園との連携について

1年担任

小学校と幼稚園・保育園・こども園との間では、入学してくる子供たちが、小学校生活を円滑にスタートできるように、年間を通じて情報交換を行っています。

3学期には、幼稚園や保育園の園児を招いて一緒に交流します。おもてなし役の1年生が考えた園児を楽しませるイベントを予定しています。当日の活動はもちろんのこと、計画の段階から「園児に喜んでもらう」「小学校の魅力を伝える」というようなめあてを達成できるように取り組みます。入学して以来、お世話をしてもらうことが多かった1年生にとって、進級することへの期待と手本になることへの意欲を高めていきます。また、4月に入学する園児にとっても、小学校での生活や活動を知る機会にしてもらいます。

令和5年度は、幼保小の先生方との交流を更に深めました。定期的な情報交換とともに、幼保小の授業や活動を参観し合うことで、入学した子供が小学校生活を円滑にスタートできるようにするために、これからも具体的な取組を幼保小で相談しながら積み重ねていきます。